

目指そう、 家族で100gダイエット



私たちは1日に約1kgのごみを出しています。ちなみに平成20年度の台東区民一人当たりのごみ量は、23区の中でも4番目に多いのです。

台東区民一人ひとりが、毎日100gのごみを減らすと、1年間でどのくらいのごみを減らすことができると思いますか？

約6,500トンです。

これはごみをめいっぱい詰め込んだときの

清掃車 約3,250台分です。

(台東区で使用している主な清掃車の最大積載量は2トンです)



たとえば・・・

	+		+		+		=	100 グラム
ティッシュ ペーパー10枚		レジ袋2枚		ペットボトル 2本		紙コップ2個		
10グラム	+	20グラム	+	60グラム	+	10グラム		

使い捨てるものを1日使わないだけで、100グラムもごみが減らせるんだね。



答え.9 >> ② 電気・ガス

リサイクルの一つとして、生ごみを利用して電気やガスを作り出す技術ができました。生ごみが微生物によって分解される時にメタンガスが発生します。そのメタンガスから水素を取り出し、燃料電池によって酸素と反応させて電気を作り出します。

3Rを実践しよう

一番大切なのは・・・リデュース(REDUCE)ごみを減らそう!

買い物には「マイバッグ」
を持って行こう



マイバッグを持ち歩き、簡易包装を心がけましょう。

買う前に必要なものを
考えて買い物をしよう
(余計に買わない)



安いから、いすれ使うから、と無駄なものを買わないで、本当に必要なものかどうかを考えてから買うようにしましょう。

生ごみは水を
切ってから捨てよう



生ごみの大半は水分と言われていす。捨てる前に台所の三角コーナー等で水を切ってから捨てるようにしましょう。

次に大切なのは・・・リユース(REUSE)
くりかえし何度も使おう!

修理して大事に使おう



壊れた、と思ってもすぐに捨てるのではなく、修理可能なものは修理して、できるだけ長く使うようにしましょう。

つめかえの商品を使おう



洗剤やシャンプーなどは詰め替え商品が販売されています。容器を無駄にせず、経済的にも優しい詰め替え商品の利用を心がけましょう。

使い捨て商品の使用を
控えよう



一度使って捨てるようなものではなく、できるだけ長く使用できるものを選びましょう。

最終手段は・・・リサイクル(RECYCLE)
もう一度資源として使おう!

正しく分別しよう



ごみの中には資源となるものがまだまだ含まれています。「分ければ資源 混ぜればごみ」です。分別を徹底し、資源は資源として出すようにしましょう。

再生品を利用しよう



ティッシュペーパーやノートなどは回収された資源から作られた再生品を利用しましょう。

問題.10 >> 日本人は一日あたりどれくらい食べ残しをしている?

- ① おにぎり一個分
- ② 味噌汁一杯分
- ③ 給食一食分

